

学校評価の結果について

今治市立桜井中学校長 佐藤 寿一

早春の候、皆様におかれましては、日頃より本校教育に御理解・御協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、1学期末及び2学期末に、生徒・保護者の皆様に御協力いただいた学校評価アンケートの集計結果を基に、職員会議、学校運営協議会を実施し、より良い学校づくりのための検討を行いましたので、お知らせいたします。

記

1 学校の教育目標の達成状況（概要）

- (1) 学校の教育目標 「たくましく生きる生徒の育成」
- (2) 成果

アンケートの集計において、「そう思う」、「ややそう思う」の割合の合計を、「肯定的な評価」と設定しました。

ア 学校教育に関するアンケートでは、「楽しい学校生活」や「挨拶」、「学級・部活動での所属感や満足感」について、80%以上の生徒、保護者が肯定的に回答しており、所属感や満足感を持ち、楽しい学校生活を送れている生徒が多いという結果でした。

イ 「基礎・基本を大切にしたい授業」については、88%以上の生徒、保護者が肯定的な回答でした。今後とも、基礎的・基本的な学力の定着及びそれらを活用する能力の育成に努めていきます。

2 主な取組の課題と改善

- (1) 学力の向上を目指し、今年度も「桜井中学習の達人（基礎学力）テスト」を5教科で実施しました。今年度1教科でも満点を取った生徒は134名と全校生徒の半数以上を表彰することができました。令和6年度と7年度はN I E実践（教育に新聞を活用する）指定校に指定されており、時事問題に対する興味・関心を高めたり、生徒の表現力を伸ばしたりするための新聞の活用方法について研究を進めています。活動を通して、生徒アンケートより54%の生徒から世の中の出来事に対して興味を持てるようになったと回答がありました。来年度は、更に生徒が主体的にN I E活動に取り組めるように授業改善等を進めていきます。しかし、家庭学習については、生徒及び保護者においては肯定的な回答が48～53%と低迷しています。11月と2月には、全校一斉のテスト期間以外の生活時間調査を実施しました。各家庭と学校がそれぞれの実態に合ったアドバイスを行うことで、生徒一人一人の家庭学習に対する意識が高まりつつあります。今後も、家庭と学校が連携しながら家庭学習習慣の定着に向けて取り組んでいきたいです。御協力をお願いいたします。
- (2) いじめを許さない学校づくりを進めており、毎月行っている「心のメモリー」（生活調査）で出てきた小さなことでも、全教職員が情報を共有し、早期発見・早期対応に努めています。11月には、「えひめいじめSTOP！デイ」に1年生がライブ参加をし、いじめ問題について真剣に考えました。また、11月の人権・同和教育参観日では、「家族」をテーマに全校道徳を行い、生徒と共に保護者の方にも家族の絆や命の大切さについて一緒に考えていただくことができました。「学校・学級にいじめはない」と回答した生徒と保護者は、80%を超えています。今後も、全教育活動を通して、思いやりの心を大切にし、自他を大切にする人権意識を育てていきます。

3 学校運営協議会

学校評価アンケートの結果を基に、意見交換を行いました。その中で、挨拶に関する評価が生徒、保護者の評価に対して、教職員の評価が低いのではと質問がありました。コロナ禍を終え、少しずつ生徒の挨拶や返事の声以前の活気あふれる桜井中学校に戻りつつあります。しかし、教職員の願いとして、コロナ禍以前よりも更に活気あふれる学校にしたいとの思いから少し厳しい評価となっています。今後は、今以上の挨拶ができるように学校でも指導を続けていきますので、ご家庭や地域の皆様にも御協力をお願いいたします。

* 裏面に学校運営協議会資料を掲載していますので、ご覧ください。

令和6年度 2学期学校評価結果について

		設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	設問12	設問13	設問14	設問15	設問16	設問17	設問18
		生徒	生徒	学校	学校	生徒	学校	生徒	生徒	学校	学校	学校	学校	生徒	生徒	学校	生徒	学校	生徒
		学校が楽しい	目標持って学校生活	分かる授業	学習指導	意欲的な授業態度	公平な評価	家庭学習	挨拶ができる	生徒理解	偏みや頼みに対応	いじめのない学校学級	環境美化 校内の	学級・部活動で所属感	委員・係活動 意欲的に	充実した学校行事	進路・将来を 考える	家庭への連絡や情報提供	朝食や睡眠 時間の確保
生徒	1学期	87	77	96	94	85	84	55	90	77	83	84	95	84	78	95	75	89	85
	2学期	88	76	94	89	86	84	53	93	79	83	83	93	88	74	88	74	82	84
保護者	1学期	84	72	91	91	80	89	51	85	88	85	81	98	86	84	93	61	87	89
	2学期	85	67	88	83	73	78	48	80	80	78	81	96	88	77	96	62	86	84
教職員	1学期	×	×	96	88	96	×	40	60	×	92	96	80	92	88	96	88	100	80
	2学期	×	×	100	88	100	×	42	63	×	100	100	79	100	96	100	96	100	71

* アンケート結果より、1と2を肯定的な回答として、合計した回答数の割合を示しています。

* 肯定的な回答が80%以上の数値を黄色で、50%以下の数値を桃色で示しています。

○ 2学期を振り返って、良かったと思われることがあれば、お書きください。（保護者）*一部抜粋

① 運動会や文化発表会など、子どもたちが頑張っており取り組んでいる姿が見られて良かった。

② 人権に関する道徳の授業では、子どもたちがしっかりと考えながら、自分の想いを発表したり、友達の意見に耳を傾けたりする姿に、道徳授業の大切さを感じました。また、全校集会では、先生方が子どもたちの目線に立って、子どもたちの心に響くような内容を考え、準備してくださっていることが伝わってきました。

○ 今後、より良い桜井中にしていくために、改善点などあれば、お書きください。（生徒・保護者）*一部抜粋

① 宿題を忘れた生徒や、勉強の理解度が低い生徒を居残りさせて、勉強を見て頂けたら、嬉しいです。（保護者）

現在、テスト期間中には、希望制による学習相談を実施しています。来年度は、学習相談の回数や時間等を見直していきます。また、テスト期間中以外にも学校全体として学習相談等を実施できないか検討していきます。

② 縦割りの行事や学年を越えての交流する時間を増やしてほしい。（生徒）

今年度は、運動会の実施内容を見直し、縦割りの種目を増やして実施を行いました。また、クラスマッチでは全校が楽しめる企画を生徒会役員が立案し、実施しました。来年度は、今年度以上に生徒会の意見を取り入れた行事やクラスマッチ等を行っていきます。

今後の取組について

○ 家庭学習の時間の充実

昨年度より実施している生活時間調査を、今年度は、11月と2月に実施しました。2学期懇談会では、保護者の方より「家庭での生活を見直すきっかけとなった」との意見をいただきました。来年度以降も、家庭と連携しながら家庭学習時間を増やしていく方法を検討していきます。